

2017年7～9月期GDP統計予測

(1) 2017年7～9月期の実質GDPは、前期比年率+1.6%（前期比+0.4%）と、7四半期連続のプラス成長となった見込み（図表1）。個人消費の減少を背景に前期に比べ成長ペースは鈍化したものの、外需の増加などが成長率を押し上げたことで、潜在成長率を上回るプラス成長が持続。

①個人消費（前期比年率▲1.6%、前期比▲0.4%）

7四半期ぶりに減少したものの、大幅に増加した4～6月期（前期比年率+3.4%）の反動という側面も。7～9月期の水準は、1～3月期に比べ増加しており、総じてみれば、個人消費は持ち直しの動きが続いていると判断。

②設備投資（前期比年率+1.3%、前期比+0.3%）

堅調な収益環境を背景に、4四半期連続の増加。機械投資はやや伸び悩んだものの、ソフトウェア投資や研究開発投資が増加。

③在庫投資（前期比年率寄与度+0.7%ポイント、前期比寄与度+0.2%ポイント）

在庫調整の進展を背景に、在庫の減少ペースが縮小したことで、5四半期ぶりに成長率の押し上げに作用。

④公共投資（前期比年率▲10.9%、前期比▲2.8%）

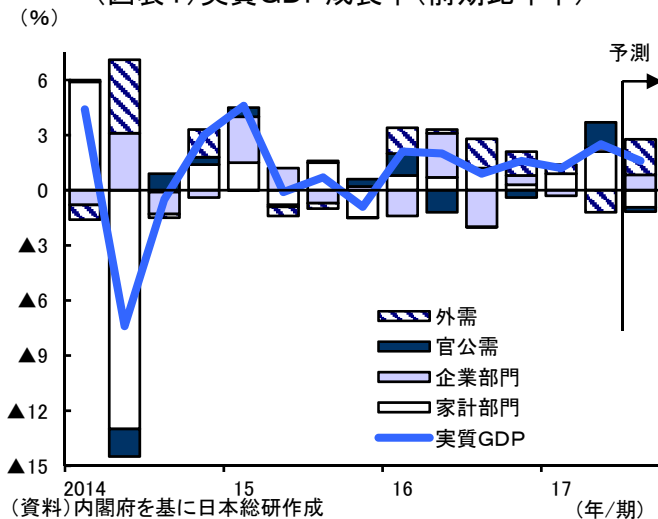
前期に続き高水準で推移したものの、昨年11月に成立した2016年度第2次補正予算の執行がピークを越えたことで、3四半期ぶりに減少。

⑤外需（前期比年率寄与度+1.9%ポイント、前期比寄与度+0.5%ポイント）

輸出は前期比年率+6.8%と、2四半期ぶりに増加。米国向けの資本財が増加したほか、アジア向けの電子部品も持ち直し。好調なインバウンド需要も輸出の押し上げに寄与。一方、輸入は同▲6.0%と、4四半期ぶりに減少。個人消費の減少を受け、耐久消費財などの輸入が減少。この結果、外需のGDP寄与は2四半期ぶりにプラスに。

(2) 10～12月期を展望すると、国内需要については、高水準の企業収益を背景に、設備投資が底堅く推移するとみられるほか、個人消費も、雇用所得環境の改善や株価の上昇に伴う資産効果（図表2）などを下支えに、再び緩やかな増加基調に復帰する見込み。輸出も、世界的な設備投資意欲の改善などを背景に、増加基調が続く見通し。新型スマートフォン関連の電子部品の需要動向や、自動車メーカーの不正検査問題が、サプライヤーを含めた企業の生産活動に与える影響などが懸念されるものの、底堅い内外需を背景に、プラス成長となる見込み。

（図表1）実質GDP成長率（前期比年率）



（資料）内閣府を基に日本総研作成

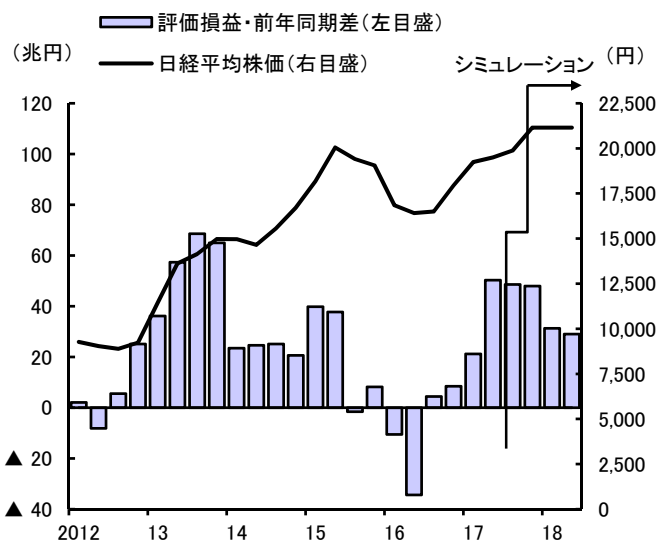
（注1）家計部門＝民間最終消費支出＋民間住宅。

（注2）企業部門＝民間企業設備＋民間在庫変動。

（注3）官公需＝政府最終消費支出＋公的固定資本形成＋公的在庫変動。

（注4）外需＝輸出－輸入。

（図表2）株価と家計部門の株式評価益（前年差）



（資料）日本銀行、日本経済新聞社を基に日本総研作成

（注）シミュレーションは、10月中旬の株価が続いた場合の試算値。

【ご照会先】 調査部 副主任研究員 村瀬拓人 (murase.takuto@jri.co.jp , 03-6833-6096)

GDP統計予測表(2017年10月31日時点の公表系列をもとに作成)

(株)日本総合研究所 調査部

■ 前期比 (%, 十億円)

	実質GDP													名目GDP	デフレーター
	内需								外需						
	民間				官公需				輸出	輸入	政府消費	公共投資	公的在庫		
個人消費	住宅投資	設備投資	民間在庫	個人消費	住宅投資	設備投資	民間在庫								
2016/ 4 ~ 6	0.5	0.4	1.0	1949.9	▲ 1.2	▲ 1.3	▲ 0.6	▲ 107.7	327.1	▲ 0.9	▲ 1.2	0.2	▲ 0.3		
7 ~ 9	0.2	▲ 0.2	▲ 0.3	▲ 2443.4	▲ 0.0	0.2	▲ 0.9	▲ 19.2	1936.0	2.1	▲ 0.2	▲ 0.0	▲ 0.2		
10 ~ 12	0.4	0.1	0.3	▲ 1010.1	▲ 0.4	0.0	▲ 2.4	10.1	1450.1	3.1	1.4	0.5	0.1		
2017/ 1 ~ 3	0.3	0.2	0.2	▲ 846.4	0.0	▲ 0.1	0.4	2.6	499.8	1.9	1.3	▲ 0.1	▲ 0.4		
4 ~ 6	0.6	0.9	0.8	▲ 106.5	1.4	0.4	6.0	5.8	▲ 1676.4	▲ 0.5	1.4	0.7	0.1		
7 ~ 9	0.4	▲ 0.1	▲ 0.0	972.0	▲ 0.3	0.3	▲ 2.8	21.9	2858.9	1.7	▲ 1.5	0.7	0.3		

■ 前期比年率 (%, 十億円)

2016/ 4 ~ 6	2.0	1.8	4.1	0.6	13.5	5.7	—	▲ 4.9	▲ 5.1	▲ 2.5	—	—	▲ 3.4	▲ 4.6	0.7	▲ 1.3
7 ~ 9	0.9	▲ 0.8	▲ 1.1	1.6	11.8	▲ 1.0	—	▲ 0.0	0.9	▲ 3.4	—	—	8.7	▲ 0.9	▲ 0.1	▲ 0.9
10 ~ 12	1.6	0.3	1.0	0.5	0.9	8.1	—	▲ 1.7	0.1	▲ 9.2	—	—	13.1	5.5	2.1	0.5
2017/ 1 ~ 3	1.2	0.7	0.9	1.5	4.0	2.1	—	0.1	▲ 0.2	1.5	—	—	8.0	5.4	▲ 0.4	▲ 1.6
4 ~ 6	2.5	3.8	3.1	3.4	5.1	2.1	—	5.9	1.6	26.1	—	—	▲ 1.9	5.7	3.0	0.4
7 ~ 9	1.6	▲ 0.4	▲ 0.2	▲ 1.6	▲ 4.1	1.3	—	▲ 1.1	1.3	▲ 10.9	—	—	6.8	▲ 6.0	2.9	1.3

■ 前年同期比 (%, 十億円)

2016/ 4 ~ 6	0.9	0.7	0.6	0.4	5.4	2.0	▲ 193.8	0.7	1.2	▲ 2.2	12.5	393.3	0.7	▲ 1.1	1.3	0.4
7 ~ 9	1.1	0.2	0.2	0.3	6.6	0.9	▲ 514.2	0.5	1.0	▲ 1.8	10.4	988.0	0.8	▲ 3.6	0.9	▲ 0.1
10 ~ 12	1.7	0.5	0.9	1.0	7.2	3.3	▲ 767.1	▲ 0.6	0.3	▲ 4.2	6.7	1411.1	4.6	▲ 2.0	1.6	▲ 0.1
2017/ 1 ~ 3	1.5	0.5	1.3	1.0	7.2	3.6	▲ 584.5	▲ 1.8	▲ 1.1	▲ 4.1	▲ 31.4	1098.8	6.6	1.2	0.7	▲ 0.8
4 ~ 6	1.4	0.9	0.9	1.7	5.5	2.8	▲ 1126.6	1.0	0.6	3.6	2.9	512.4	6.6	3.9	1.0	▲ 0.4
7 ~ 9	1.7	1.1	1.2	1.0	1.5	3.3	▲ 254.7	0.8	0.7	1.3	10.1	744.7	6.4	2.7	1.9	0.2

■ 前期比・寄与度 (%, %ポイント)

2016/ 4 ~ 6	0.5	0.4	0.8	0.1	0.1	0.2	0.4	▲ 0.3	▲ 0.3	▲ 0.0	▲ 0.0	0.1	▲ 0.1	0.2	—	—
7 ~ 9	0.2	▲ 0.2	▲ 0.2	0.2	0.1	▲ 0.0	▲ 0.5	▲ 0.0	0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	0.4	0.4	0.0	—	—
10 ~ 12	0.4	0.1	0.2	0.1	0.0	0.3	▲ 0.2	▲ 0.1	0.0	▲ 0.1	0.0	0.3	0.6	▲ 0.2	—	—
2017/ 1 ~ 3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.0	0.1	▲ 0.1	0.0	▲ 0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	▲ 0.2	—	—
4 ~ 6	0.6	0.9	0.6	0.5	0.0	0.1	▲ 0.0	0.4	0.1	0.3	0.0	▲ 0.3	▲ 0.1	▲ 0.2	—	—
7 ~ 9	0.4	▲ 0.1	▲ 0.0	▲ 0.2	▲ 0.0	0.1	0.2	▲ 0.1	0.1	▲ 0.1	0.0	0.5	0.3	0.3	—	—

■ 前期比年率・寄与度 (%, %ポイント)

2016/ 4 ~ 6	2.0	1.8	3.0	0.3	0.4	0.9	1.5	▲ 1.2	▲ 1.0	▲ 0.1	▲ 0.1	0.2	▲ 0.6	0.8	—	—
7 ~ 9	0.9	▲ 0.8	▲ 0.7	0.9	0.3	▲ 0.2	▲ 1.8	▲ 0.0	0.2	▲ 0.2	▲ 0.0	1.6	1.5	0.2	—	—
10 ~ 12	1.6	0.3	0.8	0.3	0.0	1.2	▲ 0.7	▲ 0.4	0.0	▲ 0.5	0.0	1.3	2.2	▲ 0.9	—	—
2017/ 1 ~ 3	1.2	0.7	0.7	0.8	0.1	0.3	▲ 0.6	0.0	▲ 0.0	0.1	0.0	0.5	1.3	▲ 0.8	—	—
4 ~ 6	2.5	3.7	2.3	1.9	0.2	0.3	▲ 0.1	1.4	0.3	1.1	0.0	▲ 1.2	▲ 0.3	▲ 0.9	—	—
7 ~ 9	1.6	▲ 0.3	▲ 0.1	▲ 0.8	▲ 0.1	0.2	0.7	▲ 0.2	0.2	▲ 0.5	0.0	1.9	1.0	0.9	—	—

■ 前年同期比・寄与度 (%, %ポイント)

2016/ 4 ~ 6	0.9	0.6	0.4	0.2	0.1	0.3	▲ 0.2	0.2	0.2	▲ 0.1	0.0	0.3	0.1	0.2	—	—
7 ~ 9	1.1	0.3	0.1	0.2	0.2	0.1	▲ 0.4	0.1	0.2	▲ 0.1	0.0	0.8	0.1	0.7	—	—
10 ~ 12	1.7	0.5	0.7	0.5	0.2	0.5	▲ 0.6	▲ 0.2	0.1	▲ 0.2	0.0	1.1	0.8	0.4	—	—
2017/ 1 ~ 3	1.5	0.6	1.0	0.6	0.2	0.6	▲ 0.4	▲ 0.5	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 0.0	0.9	1.1	▲ 0.2	—	—
4 ~ 6	1.4	0.9	0.7	1.0	0.2	0.4	▲ 0.8	0.3	0.1	0.1	0.0	0.5	1.1	▲ 0.6	—	—
7 ~ 9	1.7	1.1	0.9	0.6	0.0	0.5	▲ 0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	0.6	1.0	▲ 0.4	—	—

(注1) 民間在庫、公的在庫、外需の前期比、前年同期比はそれぞれ前期差、前年同期差。

(注2) 実績値は、基礎統計の追加、季節調整のかけ直しなどの要因により、内閣府公表の数値とは異なっている可能性もある。